



鉱物が好物な人のための 埼玉鉱物同好会 会報誌



SAITAMA MINERAL CLUB REPORT MAGAZINE

埼玉鉱物同好会第2回採集会レポート!



子供でも簡単に探すことができます

「宝探し」の少年漫画『ONE PIECE』が、日本のみならず世界中で人気です。海には行きませんが、実際の山に眠る「リアル宝探し」の鉱物採集会。

みなさま、こんにちは、私は日本では珍しいガーネットの専門店をしています、ガーネットファンの石倉と申します。2014年9月、新潟市で開催されました「新潟ミネラルショー石の陣」に出展。3日間の会期を終え、撤収作業をしている最中「来月に、群馬で『柘榴石(ガーネット)』の採集会をするんですが、ガーネットファンズさんはどうしますか?」と主催者様にお誘いいただきました…。ガーネット専門店に「ガーネット探し」の話をされたら「それは断る事できないでしょ(笑)?」ということになり、その場でスケジュールの確認をして参加することに。参加の条件としては「埼玉鉱物同好会」のメンバーということでしたので、新潟の会場でさっそくWEB会員で入会しました。今回の「採集会」は、第2回目ということなので、前回の採集会の写真などを見せてもらいました。山道は、それほど厳しい条件ではなく、小学生らしき親子での参加もありました。私の息子が現在小学校1年生ですが、話をすると参加する事もできるということで親子で登録。当日の団体保険にも加入してもらえるので安心です。

●初心者でもOK!持ち物リストなど、資料もあります

ガーネットの専門店なのでマーケットやサプライヤーからの海外仕入れが多いのですが、国内の鉱物採集は実は初体験。同好会の会報を送っていただきましたら、前回の採集会レポート、当日の持ち物やスケジュールなど細かく記載がありましたので、必要なもの(100円ショップやホームセンターなどで揃え)を購入して当日を待ちます。

採集会当日。集合場所は群馬県利根郡川場村「道の駅 田園プラザ川場」。そこから何台かに乗り合わせて目的地近くまで車で向かいます。さらに細い脇道に進みますが、乗用車ではスリップしてしまうとのことで車を止め荷物もち、山道を走れる車に乗せていただきました。



日頃の運動不足が・・・



往時を思わせるトロツコ跡

●子供から大人まで、男性女性参加しています

当日は秋晴れでとても快適でした。今回は30名ほどが参加。私と同じく小学生のお子さんといらっしゃる方も何組いらっしゃいました。年齢、性別関係なく幅広く参加できるイベントではないでしょうか?もちろんほとんどが初対面の方ですが、目的が一緒なので自然と会話がはずみます。さて、山道の入り口に到着。40~50分くらいのハイキングコースとのことですが、予想通り日頃の運動不足のおかげで10分足らずで息があがります。私と同じく体に天然のおもりをつけているようなNさんとお話すると「まるで修行ですね(笑)」という言い訳をお互いしながら汗をぬぐいます。登山用のストックを持っている常連の方がいらっしゃいましたががあると便利です。私はその辺に落ちている枝で代用。その横をすいすいと息子は登っていきます。ある程度のぼると、その昔鉱山だった名残の「トロツコのレール跡」もありました。そして、ついに「お宝」が眠るポイントに到着!到着したポイントは急な坂を登ったところにある約10メートル四方の平地。その斜面に大きな岩があり、崩れてきたらひとたまりもない大きさ。その岩肌にもありますが、その周辺一帯から採れるのが、今回の目的「柘榴石【アンドラライトガーネット】」。

● 専門家にその場で聞ける

しばらく自由に採集した後に、会長と宮管さんから、この場所で採掘される鉱物について説明していただきました。そのまま採集するか、昼食をとるかは各自におまかせ。私と子供はさっそくレジャーシートを敷きおなかを満たします。もちろんゴミを持ち帰ることは最低限のマナー。主に採れたのは灰鉄（かいてつ）柘榴石【アンドラダイトガーネット】。宝石質にならないガーネットでその昔、研磨剤として利用されていました。柘榴石というだけあって、結晶はまるで、ざくろの実のように小さく結晶が密集しています。熊手を使い土を掘ると、ゴツゴツした茶色い石に「キラキラ」と光る部分が顔を出す。またハンマーでその石を割って探したりしますが、比較的簡単に柘榴石は出てきます。なので「これは!」と思う趣のある結晶を探す。中には石英や緑簾石などもみつかります。柘榴石以外のきれいな鉱物がみつかったら「こんなの見つかった!」となりますが、しばらくすると柘榴石にはそのようなアクションは見られなくなります。ガーネット専門店とするといささか複雑な心境ではありますが（笑）

この灰鉄柘榴石、ジューストーンとしては緑色の「デマントイドガーネット」が有名ではないでしょうか？ 特にロシア産のホーステールという内包物が含まれる結晶は世界中で愛されています。また、チタンを含む黒色の結晶は「メラナイト」と呼ばれています。また、アメリカやメキシコそして奈良県の天川村で産出され話題になった結晶がオパールのように虹色に輝く「レインボーガーネット」も同じく灰鉄柘榴石です。



柘榴石（参考品）



採集組とお弁当組（笑）

● 子どもとの絆を深める思い出

午後2時をまわり、一通りみなさん納得のいく結晶が見つかったと思うところで、下山。帰りは膝や腰に負担がかかるので注意が必要。そして車を停めたポイントまで戻り参加者全員で記念撮影をして解散となりました。程よい疲れがありますが、大渋滞の関越道で帰路につきます。アトラクションやアミューズメント施設も楽しいのですが、実際に体を動かし、険しい道を行き、宝を探し出す「リアル宝探し」のドキドキ感。今回、私たちは初参加。絆を深める楽しい経験もできました。息子が見つけたお気に入り。小さな石英と柘榴石が付いた結晶が自宅の棚に飾られています。

今回、灰鉄柘榴石【アンドラダイトガーネット】を見つけにいきました。

ガーネット専門店ガーネットファンズでは、上記でご紹介のデマントイドをはじめ数十種類世界各国の珍しいガーネットを多数取り扱っております。また、ホームページや全国で開催されているミネラルショーにも参加しています。

最新情報はガーネットファンズの下記インフォメーションをご覧ください。



【ガーネット専門店ガーネットファンズ】

【ホームページ】 <http://www.garnetfans.jp>

【ブログ】 <http://www.garnetfans.jp/cb/>

【メール】 mail@garnetfans.jp

Facebookも更新中!ぜひ「いいね!」のご協力お願いします。

第3回埼玉鉱物同好会 採集会次回予告

第3回採集会は2015年3月21日(土・祝)を予定しております・・・が、2014年のような大雪に見舞われた場合開催されません。

第3回定例会、次号会報(2月中旬発行)にて詳しくご案内・募集をいたしますので、それまで今しばらくお待ちください。

開催予定日：2015年3月21日(土・祝) 集合時間：10:00 解散予定時間：初級者 15:00 / 中級者 16:00

採集場所：秩父鉱山 集合場所：彩の国ふれあいの森(3月中休業・トイレ使用可能)

採集鉱物：初級者(石灰・黄鉄鉱・パラ輝石・毛鉱・ザクロ石・金など)

中級者(灰ばんザクロ石・水晶・クジャク石など)

募集人数：初級者 20人(簡単な崖の上下・大黒・山鳥隧道・長靴着用)

中級者 20人(約40分の急斜面を含む登山・橋掛沢・ヘルメットを必ず着用)

会費：おひとり様 300円(保険料) 募集期間：3月2日(月)10:00~10日(火)17:00

注意事項：ご家族、グループでのお申し込みは同コースでお願いします。

第3回定例会にて詳しい内容をご案内いたしますので、参加予定の方は出来るだけ第3回定例会にご出席くださいますようお願いいたします。定例会の案内は次ページにて掲載しております。皆様の参加をお待ちいたしております。

埼玉鉱物同好会第2回定例会レポート!



会長の「水晶について」の講義



鉱物のご提供ありがとうございました



真剣に鉱物を選ぶ参加者

第2回定例会は、エルミこうのす・アネックス館の改装工事の都合により、クリアこうのすに場所を一時移動して、10月5日(日)に開催されました。

当日は台風の知らせを聞きながら、雨の会合と相成りましたが30人以上の会員が集まり、元気な挨拶と共に始まりました。

第1回採集会の報告から始まり、堀越会長の「水晶について」、会報にて募集した無料配布鉱物に協力して下さった皆さんへのお礼、第2回採集会についての詳細連絡と同好会についての要望や質疑応答、参加会員の自己紹介と順序良く流れ、最後は無料配布鉱物の中でも「見事な」標本の数々を抽選会という形をもって配布させていただきました。

会長の「水晶の話」の講話はとても興味深く、実際にサンプルとなる鉱物を手に取りながら進められてとても勉強になりました。この講話のレポートは会長が自ら会報用にご書下ろしていただきましたので是非ご覧ください。また、今回会報用の画像は私のMyコレクションを使用させていただきました。サンプル程度に留め置かれていただければ幸いです。

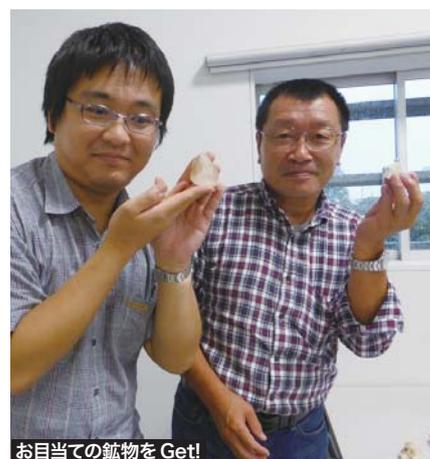
第2回採集会の集合場所と現地の状況もお話させていただきました。この際に採集に当たった質疑応答もあり、持ち物の確認も行われました。

この日は定例会初めての、無料配布鉱物のご提供依頼もさせていただきました。その際は数多くの鉱物をご提供いただきまして、誠にありがとうございました。中休み時には「無料配布第一弾」として、参加会員たちが好きなものを手に取れるスタイルにしました。その休み時間にくじを製作して、さあ、いよいよ定例会もクライマックスに!!という時間にちびっ子会員君に一枚ずつくじを引いていってもらって、名前を読み上げるという方式をとらせていただき、豪華な鉱物の数々を皆さんが手にしていらっしゃいました。

台風という悪天候の中でも、皆さんが鴻巣まで足を運んでくださって、大盛況のうちに終わった第2回定例会。とても楽しい2時間を過ごせたことをとても嬉しく思います。

次回第3回定例会は1月25日(日)、エルミこうのすアネックス館となります。多くの皆様に参加していただけるように会場も大きく取りましたので、是非足をお運びになってください。お待ちしております!

瀧澤 淳子



お目当ての鉱物を Get!

第3回埼玉鉱物同好会 定例会開催のお知らせ

- 日時：2015年1月25日(日) 14:00~16:00
場所：エルミこうのす アネックス館 3階会議室 ★第1回定例会と同じ会場になりました★
内容：①第2回採集会報告 ②講習会(ザクロ石について)
③第3回採集会について(採集会参加予定の方はなるべくご出席ください)
④東京ミネラルショースタンプラリー景品配布
★スタンプラリー景品交換について★ 参加申し込みの際に「景品交換希望」と、必ずお書きください。
6つのハンコの揃ったもの以外は無効となります。定例会当日、完成したカードを必ずご持参ください。
⑤質疑応答 ⑥無料配布鉱物と抽選会

申し込み：1月20日(火)までに、必ず出欠を事務局までメール等にてご連絡ください。

件名を「第3回定例会参加申し込み」とご記入ください saikoukai@mineralshow.net



定例会無料配布鉱物出品協力のおお願い

第2回定例会では、皆様から沢山の鉱物をご提供いただきまして誠にありがとうございました。当会では、定例会ごとに参加会員に鉱物標本を無料配布をするイベントを開催しています。ご自身で採集した鉱物は勿論、重複してしまった鉱物コレクション等ございましたら、産地と鉱物名を明記してお持ちください。当日ご協力していただける会員の方がいらっしゃいましたら参加申し込み時に事務局までご連絡ください。皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

広報からのお知らせ

定例会では毎回集合写真や会場内の様子の写真を記録・撮影しています。今後の資料としての意味合いがありますので予めご了承ください。また閉会后、集合写真の撮影があります。

『水晶について』

堀越文明

10月7日、第2回目の定例会が開催されました。

そのときの勉強会の内容を書いていきます。

今回の勉強会では水晶の種類と10種類的水晶について説明しました。

画像提供：瀧澤淳子



ヒマラヤ産



イタリア産

水晶

まずは水晶です。水晶は皆さん知っているとおり、6つの面を持つ柱の部分とポイント（頭）の部分があります。柱の部分は「六角柱状」、頭の部分は「六角錐状」と呼びますが、これは結晶系の呼び名です。

次に簡単に水晶のでき方を説明します。

地下深くに水晶の成分である珪素（Si）と酸素（O）が解けた熱水があります。その熱水が岩の隙間とか空洞に入りこんだ時、水晶成分が岩にくっ付きます。それから熱水の温度が下がり始めます。すると、水晶成分が溶けていられなくなり、小さな結晶を作ります。さらに温度が下がると溶けていた成分が最初にできた結晶にどんどんと足されていきます。これを繰り返すと水晶が大きく成長していき、最後に水だけが外に出て水晶ができるというわけです。



ザンビア産

黄水晶（シトリン）

黄水晶は紫水晶と発色原因がとてよく似ていて、途中までは紫水晶と同じです。熱水溶液からできた水晶の一部が鉄に置き換わった所までは一緒です。そこから自然界に出て放射線を浴びることなく光を吸収しますが、その場合、青紫色の光を吸収してカラーセンターが起きます。青紫色の光が吸収されると、水晶の中を通過した光は黄色く見えるのです。

紫水晶（アメジスト）

次のアメジストですね。紫色の発色原因について説明します。

さっきの水晶のでき方の所で説明しましたが、純粋な水晶は珪素（Si）と酸素（O）の化合物です。しかし、熱水の中には珪素と酸素だけでなく鉄も多く含まれています。そこで、水晶ができる過程で鉄の量が多かったりすると、鉄を含んだ水晶ができます。正確に言うと、鉄が水晶の中の珪素の一部に置き換わった水晶ができます。その水晶が自然界に出て天然の放射線を浴びると、一般の水晶とは電子のバランスが異なるために、黄緑色の光を吸収してしまいます。その吸収した光が水晶内部を通過すると、紫色に見える水晶ができるということになります。

この水晶内部の電子のバランスが異なり、光を吸収する現象を「カラーセンター」と呼びます。このカラーセンターする水晶の光の色はすべて決まっています。



中国産（ザクロ付）

煙水晶（スモーキークォーツ）

煙水晶も放射線が関係しています。先ほどの紫水晶は鉄を水晶の中の珪素の一部と置き換えてできましたが、煙水晶の場合は「鉄」ではなく「アルミニウム」が珪素の一部と置き換わってできるのです。アルミニウムが溶けた熱水溶液からできた水晶が自然界に出て放射線を浴びカラーセンターが起ると、通過した光が煙色～茶色に見えることになります。



中国産

黒水晶 (モリオン)

黒水晶は煙水晶が濃くなった物と言ってしまうと、それで説明が終わってしまうのですが、実は色々な説があるのです。

鉄とアルミニウムの両方が水晶の中の珪素の一部と置き換わって煙水晶より濃い色(黒)の水晶になると言われたり、放射線が強く結晶構造を破壊してしまうために黒色になると言われたりしています。放射線が結晶構造を破壊してしまう現象をメタミクト化と言うのですが、これで不透明な黒になるとも言われています。それから、リチウム元素(Li)が入って黒くなるとも言われています。



ブラジル産

紅水晶 (ローズクォーツ)

紅水晶は元素の違いで塊状で出現するか、結晶して出るとかの違いがあります。チタン(Ti)が混入した場合だと塊状になり、紅石英になります。

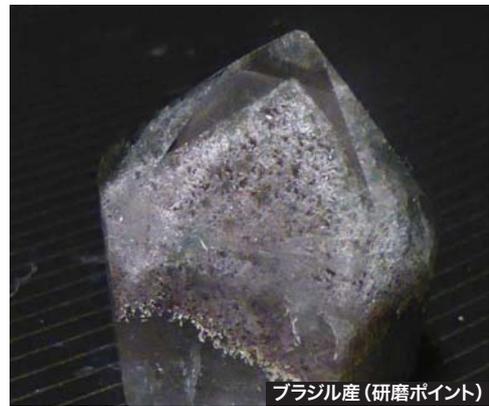
一方、リン(P)が混入し放射線を浴びると、なぜか結晶してくれます。日本では結晶した紅水晶は出たことがないと思われま



マダガスカル産(アメシスト)

松茸水晶 (セプタークォーツ)

松茸水晶は見ての通りの名前です。そのでき方について説明します。地下で一本の水晶が成長しています。でも、熱水の温度が下がると水晶の成長がいったん止まります。そこで、また、熱水の温度が上がると、最初の水晶の錐面部分から新しい水晶が成長してきて、キノコのような形になるのです。



ブラジル産(研磨ポイント)

山入り水晶 (ファントムクォーツ)

松茸水晶とでき方がほぼ同じです。水晶が成長する際、熱水の温度が下がると成長をやめます。でも、また、熱水温度が上がると、前の結晶におおいかぶさるようにして新しい結晶ができます。その時、最初の水晶の錐面には気泡や水などが付着します。そして、その初めの水晶を完全におおった所に山入り水晶ができるのです。



日本・群馬県産

日本式双晶

日本式双晶の英名はジャパニーズ・ツイン・クォーツで、日本でたくさん産出したので、この名前が付きましました。日本式双晶の特徴は、一つの結晶面に2つの水晶が84.3度の角度で接合してハートの形をしていることです。日本式双晶は今でも採取できるのですが、ほとんどの産地が立ち入り禁止になってしまっています。



日本・奈良県産

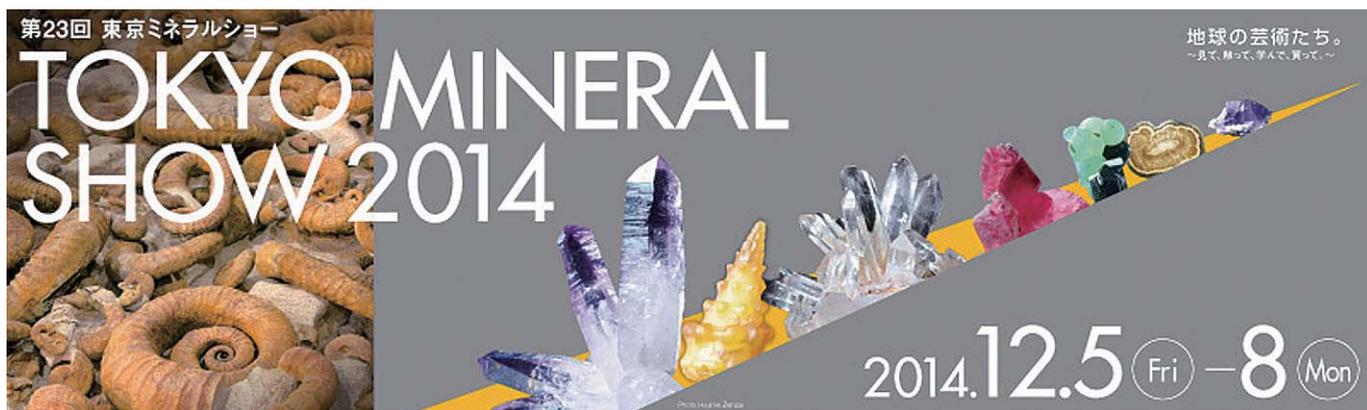
レモン水晶

最後はレモン水晶です。ぼくの好きな水晶なので簡単ですが最後に説明します。

レモン水晶の発色原因は硫黄(S) <サルファー>の混入によるものです。ですので、レモン水晶にキズを付けると硫黄の臭いがします。日本では山梨県の竹森という所で採れます。

ミネラルショーに行ってみよう！その2

「東京ミネラルショー」に行ってみませんか？



いよいよ12月!師走と言われますけれど、走り回るのは先生ばかりでなく実は鉱物愛好家たちの熱いバトルが繰り広げられる月でもあります。各有名産地が雪に閉ざされる季節なのに、半袖でもいられるほどの熱気に包まれる「第23回 東京ミネラルショー」が池袋サンシャインシティ文化会館2・3階にて、**2014年12月5日(金)～8日(月)**の日程で開催されます。

前号で紹介した「秋葉原ミネラルショー」の数倍の規模で繰り広げられる祭典!埼玉鉱物同好会の会員の皆様にも是非、訪れて目を養い知識を培っていただきたいと思います。

国産鉱物から外国産鉱物まで、ずらりと並ぶディーラーの数々。初心者の方はちょっと迫力負けしてしまうこともあるかもしれません。そこは初心者の皆様の為の埼玉鉱物同好会です!お任せください!前準備と簡単なマナーを伝授させていただきます。勿論、「何度も参加してるよ!」という方も読んでみてください。もしかしら、「へえ～」ってことがあるかもしれません。これを読んで、楽しいミネラルショーを体感してみてください!



埼玉鉱物同好会会長も出展します

1/用意しておこう!

- (1) ルーペ (10～30倍)
- (2) メモ帳 (ディーラーさんとのやり取りをメモしましょう)
- (3) のど飴 (会場は空気が乾燥しています。風邪予防にも)
- (4) 携帯用ウエットティッシュ (除菌仕様なら◎!)

2/あったらよいもの

- (1) 紫外線ライト (蛍光鉱物を確認するため)
- (2) マスク (かなりの人混みですので風邪予防に)
- (3) ショッピングバッグ (買った荷物をまとめます)
- (4) チョコレートなど甘いもの (ガムはやめた方がいいかも)

3/マナー

- (1) 軽装で歩きましょう (場内は大変混雑しています)
- (2) 気になる鉱物を見る時は店員さんに声をかけましょう。沸石や繊細なクラスターなど、壊れやすいものなどありますので、手に取った鉱物は丁寧に扱きましょう。また、購入の意思のない鉱物はできるだけ触らないようにしましょう。
- (3) お子様からは目を離さないようにしましょう。
- (4) 混雑しているブースは順番を守りましょう。
- (5) 写真を撮りたいときはブースの方に声をかけましょう。
- (6) ペット持ち込み厳禁です。
- (7) 通路の途中で立ち止まって話し込まないようにしましょう。
- (8) 休憩、飲食は決められた場所で取りましょう。

4/知っていて得する情報

- (1) チケット売り場は大変混雑します。前売り券を用意しましょう。
- (2) 開場前から長蛇の列ができ、時には入場制限も。比較的すいているのは雨の日と日曜日の午後からと月曜日です。
- (3) 外人ディーラーさんにも躊躇することなく声をかけましょう。まずは、「ハロー!」気になるものを見つけたら「タッチOK?」そんな簡単な英語で交流できますよ。
- (4) 購入した鉱物は産地と鉱物名が命!「ロケーションカード」を必ずもらいましょう。いただけない場合は必ずメモを取りましょう。



そして!埼玉鉱物同好会会員特典! 次ページで!

東京ミネラルショーについての詳しい内容は
公式ホームページをご覧ください
<http://www.tokyomineralshow.com>

第23回東京ミネラルショーにて！ 埼玉鉱物同好会会員限定スタンプラリー開催！

埼玉鉱物同好会スタンプラリー
in
第23回 東京ミネラルショー
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

スタンプラリー受付時間 12/5-12/7 10:30~18:00 12/8 10:30~15:00		ネイチャーラヴ レムリアの太陽	フェイス クリエーション	川口ポーリング
景品引換 2015年1月25日 第3回定例会にて		ミネラル アドベンチャー	ガーネット ファンズ	エディオック

氏名 _____

この部分を切り取るか、そのまま会場にお持ちください

今年一年の締めくりでもある、東京ミネラルショーには同好会会員も出店しています。今回、下記参加店舗様のご協力を仰いでスタンプラリーを開催することが決定!! このページ上部の「スタンプラリーカード」をもって入場時に配布されるパンフレットから6店舗の場所ををチェックしましょう! 全部集めた方は1月25日開催の定例会にて粗品をプレゼントします。6店舗を見つけて、年初めの定例会に参加しちゃいましょう!

日時：12月5日(金)~7日(日) 10:30~18:00 8日(月) 10:30~15:00
場所：池袋サンシャインシティ・文化会館2階(Dホール)/3階(Cホール)
入場料：一般800円 学生500円(中学生以下無料)
参加店舗：●川口ポーリング ●ネイチャーラヴ・レムリアの太陽 ●ガーネットファンズ
●ミネラルアドベンチャー ●エディオック ●フェイスクリエーション

スタンプラリー参加方法

- ★上記6店舗に、WEB会員の方は各自で印刷したスタンプ用紙(上の用紙、またはこのページ)をご持参ください。各店舗にてハンコをひとつ押します。
- ★スタンプカードは1家族1枚限りです。
- ★東京ミネラルショー主催者とは一切関係ありませんので、主催者への問い合わせはご遠慮ください。
- ★景品の交換は1月25日(日)開催の定例会でのみ行います。東京ミネラルショーの会場内では致しません。
- ★定例会参加申し込みの際に「景品交換希望」と、必ずお書きください。定例会当日完成したカードを必ずご持参ください。6つのハンコの揃ったもの以外は無効となります。
- ★定例会への参加希望者は「第3回埼玉鉱物同好会 定例会開催のお知らせ」をお読みの上、申し込みください。

編集後記

まずはじめに、11月22日に長野県で発生した地震被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。この春にスタートした埼玉鉱物同好会も無事に年の瀬を迎える事になりました。全てが初めての事で未だに試行錯誤の毎日ですが、会員の皆様にも楽しんでもらえる企画を考えることが日課になってしまいました。今回の採集会レポートはガーネット専門店「ガーネットファンズ」さんに書いていただきました。スタンプラリーに参加されていますので、文章中に出てきたガーネットの事や感想など、是非声をかけてみてくださいね♪次号は2月中旬の発刊を予定しています。第2回採集会を踏まえた、柘榴石(ガーネット)についての勉強会報告や東京ミネラルショーでの会員さん同行取材レポを予定しています。どうぞお楽しみに!!

事務局より

埼玉鉱物同好会の活動について
本会は鉱物の愛好者で組織し、各地の鉱物の調査研究採集を行い、また鉱物に関する科学的な知識及び自然尊重の精神を培い、併せて会員相互の親睦をはかることを目的とする。本会はボランティア組織のため、お問い合わせなどに直ぐに対応できないことがあります。また、会運営に関するご意見や質問、会報誌に掲載する記事、挿絵、写真、採集情報等がございましたら遠慮なく事務局までお申し出ください。

個人情報の取扱い
会員の個人情報につきましては、本人の書面(Eメールを含む)による了解無しに会事務局で無断で第三者に公開または提供することはいたしません。また、会員の皆様におかれましても、会則に則り、活動を通して知り得た他の会員の個人情報等の取り扱いには十分な配慮をお願いいたします。

編集：瀧澤淳子 福田陽一朗 発行：埼玉鉱物同好会事務局 埼玉県鴻巣市原馬室 639-4 (エディオック内) 048-541-0123